

椎の木

令和 2年 9月 7日
庄小学校 石田 和成



9月4日(金)の「体育発表会」は途中降雨となり、残念ながら高学年リレーができず、後日となってしまいました。本日7日(月)も台風10号による強風で実施を見送りました。高学年リレー、整理体操、閉会式・表彰と約1時間でできる内容なので、天候を見て実施します。実施当日朝のメールでのお知らせになりますが、ご了承ください。いつもの運動会のようにはいきませんが、子どもたちに少しでも達成感と思い出を残してやりたいと思います。

保護者の皆様には4日(金)の参観にあたり新型コロナウイルス感染防止、また降雨後は着替えや雨具を持ってきて頂くなど、ご協力有り難うございました。

今後も情勢を見ながら感染防止対策を施し、バス遠足など子どもの思い出に残る行事を可能な限り実施していきたいと思います。引き続き新型コロナウイルス対策に、ご理解とご協力をお願いします。

各学年の授業の進度は、教科により多少差はありますが、5月までの臨時休業中の遅れはほぼ取り戻しています。

体育発表会



開会式



応援合戦 赤団



応援合戦 白団



1・2年徒競争



3・4年徒競争



5・6年徒競争



1・2年加技走



3・4年加技走



5・6年加技走

低学年リレーが終了した段階で、赤団が3点リードしています。高学年リレーの結果によって、今年度はどちらが優勝するか決まります。

☆メールでもお知らせしましたが、教員の働き方改革の一環として留守番電話の本格運用が始まりました。平日 18:00～7:40 と、土・日・祝日など休業日は電話がつながりません。（録音機能や着信履歴はありません） また、平日の定時退庁日や行事などによっては、平日の 18:00～ が早まる日もあります。ご理解とご協力をお願いします。

☆新型コロナウイルスに関する差別や偏見の防止について、文部科学大臣から「学校関係者」「児童生徒」「保護者、地域住民」のそれぞれにメッセージが出ました。学校関係者、児童生徒へのメッセージは教職員とお子さんに配付済みです。

保護者や地域の皆様へ

学校において、児童生徒等の学びを確保するための取組を進めることができているのは、保護者や地域の皆様に感染症対策の取組に御理解と御協力を賜っているからであり、心より感謝申し上げます。

しかし、このような取組を徹底しても学校や家庭、社会において感染するリスクをゼロにすることはできません。誰もが感染する可能性があります。その上、新型コロナウイルス感染症には未だ解明されていない点があり、ワクチンも開発中であることから、この感染症に対する不安をお持ちの方が多いと思います。

私たちは、この感染症と、この感染症がもたらした社会の変化に対して、現時点での科学的な知見や見解に基づいて、正しく向き合うことが必要です。私からは、保護者や地域の皆様に次の二点をお願いいたします。

第一に、感染者に対する差別や偏見、誹謗中傷等を許さないということです。

誰もが感染する可能性があるのですから、感染した児童生徒等や教職員、学校の対応を責めるのではなく、衛生管理を徹底し、更なる感染を防ぐことが大切です。

そして、自分が差別等を行わないことだけでなく、「感染した個人や学校を特定して非難する」「感染者と同じ職場の人や、医療従事者などの家族が感染しているのではないかと疑い悪口を言う」など身の周りに差別等につながる発言や行動があったときには、それに同調せずに、「そんなことはやめよう」と声をあげていただきたい。人々の優しさはウイルスとの闘いの強い武器になります。

感染を責める雰囲気広がると、医療機関での受診が遅れたり、感染を隠したりすることにもつながりかねず、結局は地域での感染の拡大にもつながり得ます。その点からも差別等を防ぐことは必要なことです。

第二に、学校における感染症対策と教育活動の両立に対する御理解と御協力です。

感染症への対応が長期にわたることが想定される中、学校では、感染症対策を講じつつ学校教育ならではの学びを大事にしながら教育活動を進め、子供たちの健やかな学びを最大限保障するための取組を進めていただいているところです。また、大学についても、感染症対策の徹底と、対面による授業の検討も含めた学修機会の確保の両立をお願いしております。

これからの予測困難な時代を生きていく児童生徒等や学生が、必要となる力を身に付けていけるよう、学校の教育活動の継続への御理解と御協力をお願いいたします。

新型コロナウイルスのみならず、感染症へ正しく対応するためには、最新の科学的な知見等を知ることが不可欠です。政府として、分かりやすい広報に努めているところですが、保護者や地域の皆様におかれても科学的な知見等を日々の生活に生かしていただきたいと思います。

令和二年八月
文部科学大臣 萩生田光一